

平成 24 年 4 月 17 日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 中富 一郎
(4 5 7 1 東証マザーズ)
問い合わせ先取締役 C F O 兼 管理部 長 / 社長室 長 中塚 琢磨
電話番号 0 3 - 3 5 4 8 - 0 2 1 7

センサー結合型ポリマーミセルに関する物質特許が 中国にて特許査定を受けました

がん細胞を標的にしたターゲティング療法に適したセンサー結合型ポリマーミセルに関する出願特許が、中国において特許査定（※）を受けました。ターゲティング療法は、抗体などのセンサーに薬物を結合し、患部への到達率を高める新しい治療法で、製薬会社も新規の抗がん剤治療薬として注目している概念です。本件特許は、既に日本、カナダ、オーストラリアで成立しており、今回、医薬品産業の成長が期待されている中国においても知的財産権を確保できることになりました。

【発明の名称】 薬物内包アクティブターゲット型高分子ミセル、医薬組成物
【出願番号】 2 0 0 9 8 0 1 0 0 4 6 2 . 8
【特許権者】 ナノキャリア株式会社

本特許発明は、従来のミセル化ナノ粒子より、患部への集積性を高め、副作用をさらに軽減することが期待される新しいタイプのセンサー結合型のミセル化ナノ粒子に関する物質特許です。当社のNanocoat®システムの基本となり、自社の新薬開発への応用のみならず製薬企業の製品ライフサイクルマネージメント戦略に適合する要素技術のひとつと考えております。

尚、本件による平成 24 年 3 月期および平成 25 年 3 月期業績への影響はございません。

*特許査定：

特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定の後に特許料を支払うことによって、特許権が発生することになります。

以上